

道具としてのファイナンス 問題編 - 債券
【問題 66】

スポットレートを以下の通りと仮定する。

年	スポットレート
1	0.5%
2	1.0%
3	2.0%

- 1) 2年目の1年物フォワードレートを計算しなさい
- 2) 3年目の1年物フォワードレートを計算しなさい

【解説】

今回の問題を解く前に、道具の198～203Pの「金利の期間構造」をぜひお読みください。

スポットレートが現在から将来のある時点の間に適用される金利であるのに対して、フォワードレートは将来のある2つの時点の間に適用される金利のことです。

このスポットレートとフォワードレートとの関係については、道具201Pをお読みください。長期金利がスポットレートとフォワードレートの幾何平均に等しいという関係に注目すれば、下図のように計算することができます。

	A	B	C	D	E	F
1						
2		年	スポットレート			
3		1	0.5%			
4		2	1.0%			
5		3	2.0%			
6						
7		2年目の1年物 フォワードレート	1.5%	$\leftarrow = (1+C4)^2 / (1+C3) - 1$		
8						
9		3年目の1年物 フォワードレート	4.0%	$\leftarrow = (1+C5)^3 / ((1+C3) * (1+C7)) - 1$		
10						